

プログラム名	ビジネス・アントレプレナーシップ
概要	アントレプレナーシップという言葉には様々な定義や範囲があるが、本プログラムでは、ビジネスアイデアを持った学生がいかにビジネスの形へ具体化させるのかという点に焦点を当てている。学生がもつアイデアは、社会を大きく変える可能性を有している。そのアイデアは、決して経済を学ぶものだけが持っているわけではなく、全学部の学生とその学部の学びにアイデアの種が存在している。しかし、アイデアだけでうまくいくわけではない。ビジネスへと展開する知識やノウハウを持ち合わせて、はじめてアイデアがビジネスの形へと具体化されていく。また、ビジネスの形は、新しく会社を起こすことに限られるものではなく、企業に就職して組織内で実現する方法もあるだろう。本プログラムはアイデアを持っている学生が、ビジネスの形に変えるために必要な知識とノウハウの習得を目指す。
履修資格	学位プログラムが経営学プログラムの学生、および創生学部において領域学修科目パッケージとして経営学パッケージを選択している学生は修了できません。
修了要件	次の条件を全て満たしていること。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・区分Aから3単位、区分Bから9単位以上、合計12単位以上を修得していること。</li> <li>・学位プログラムが決定していること。</li> <li>・学位プログラムが経営学プログラムではないこと。</li> <li>・創生学部生で「経営学領域学修科目パッケージ」を選択していないこと。</li> </ul>
その他特記事項	経済科学部生で学際日本学プログラムまたは地域リーダープログラムを専攻しようとするもの、及び専攻するものは教育基盤機構アカデミック・アドバイザー等に相談をすること。 履修上の注意 <ul style="list-style-type: none"> <li>・概略講義の3科目の履修には、原則として経営学入門を履修済みであること。</li> <li>・「ビジネス・アントレプレナーシップ演習」（備考欄に「2」とある科目）は、毎年上限30名程度の定員である。また、受講に際し、3人1組での応募とし、その中の1名は必ず起業・創業のための会計入門を履修していることを条件としている。</li> </ul>

区分	開講番号	開設科目名	単位数	開講学期	曜日	授業形態	対象学年	分野	水準	定員	隔年開講	備考
A	243E6002	経営学入門	2	第3ターム	他(オンデマンド)	講義	1年以上	37	03	400		1
A	241E6178	概略講義(ビジネス・アントレプレナーシップ入門)	1	第1ターム	他(オンデマンド)	講義	2年以上	37	04	300		1,2
B	242E6179	概略講義(起業・創業のための会計入門)	1	第2ターム	他(オンデマンド)	講義	2年以上	37	04	300		2
B	243E6180	概略講義(ビジネス・アントレプレナーシップ演習)	1	第3ターム	他	演習	2年以上	37	04	30		2
B	241E6107	経営学概論Ⅰ	2	第1ターム	他(オンデマンド)	講義	2年以上	37	04	340		
B	243E6157	経営学概論Ⅱ	2	第3ターム	他(オンデマンド)	講義	2年以上	37	04	450		
B	242E6149	会計学概論Ⅰ	2	第2ターム	火4,金4	講義	2年以上	37	03	150		
B	244E6150	会計学概論Ⅱ	2	第4ターム	火3,金3	講義	2年以上	37	03	150		
B	243E6153	会計学概論Ⅱ	2	第3ターム	火4,金4	講義	2年以上	37	03	30		
B	242E6146	経営組織論Ⅰ	2	第2ターム	火5,金5	講義	2年以上	37	04	230		
B		経営組織論Ⅱ					2年以上					
B	241E6151	人的資源管理論Ⅰ	2	第1ターム	月2,木2	講義	2年以上	37	04	95		
B	242E6163	人的資源管理論Ⅱ	2	第2ターム	月2,木2	講義	2年以上	37	04	100		
B	休講	経営戦略論Ⅰ					2年以上					
B	244E6164	経営戦略論Ⅱ	2	第4ターム	火4,金4	講義	2年以上	37	04	100		
B	241E6147	マーケティング論Ⅰ	2	第1ターム	月3,木3	講義	2年以上	37	04	200		
B		マーケティング論Ⅱ					2年以上					
B	241E6158	中小企業論	2	第1ターム	他(オンデマンド)	講義	2年以上	37	04	300		
B	241E6165	管理会計論Ⅱ	2	第1ターム	火5,金5	講義	3年以上	37	04	100		

※1 対象学年はシラバス「聴講指定等」も参照してください。 ※2 定員等の関係で履修できない科目もあります。

備考 1) 必修

2) その他特記事項を確認のこと